

両面印刷で提出願います。

記入例

様式第1号（第6条関係）

令和 年 月 日

酒田市長 殿

申請者 住 所 酒田市中町三丁目4番5号  
団体の名称 酒田日和会  
及び代表者 代表 酒田太郎

令和〇〇年度酒田市公益活動支援補助金交付申請書 (団体育成型・団体間協働型)

肩書きも必ず記入すること

令和〇〇年度において酒田市公益活動支援事業を実施したいので、酒田市公益活動支援補助金 〇〇〇,〇〇〇 円を交付されるよう酒田市公益活動支援補助金交付要綱第6条の規定により関係書類を添付して申請します。

また、本申請を行うにあたり、裏面の誓約事項に相違ないことを誓約し、これらが事実と相違することが判明した場合には、補助金等の交付の決定の全部又は一部が取り消されることについて同意するとともに、誓約事項の確認のため、山形県警察本部への照会に必要な申請者情報を使用することに同意します。

(裏)

### 暴力団排除に関する誓約事項

私(法人である場合にはその役員、その支店又は営業所の代表者その他これらと同等の責任を有する者をいい、法人以外の団体である場合には代表者、理事その他これらと同等の責任を有する者をいう。)は、補助金等の申請にあたって、次のいずれにも該当しません。

- (1) 暴力団(酒田市暴力団排除条例(平成24年条例第10号)第2条第1号に規定する暴力団をいう。以下同じ。)であること。
- (2) 暴力団員等(酒田市暴力団排除条例第2条第3号に規定する暴力団員等をいう。以下同じ。)であること。
- (3) 暴力団又は暴力団員等が経営に実質的に関与していること。
- (4) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員等を利用する等していること。
- (5) 暴力団又は暴力団員等に対して資金等を供給し、又は便宜を供与する等、直接的又は積極的に暴力団又は暴力団員等の維持、運営に協力し、若しくは関与していること。
- (6) 暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有していること。

様式第2号（第6条関係）

## 公益活動支援補助金活動計画書

1 団体名	酒田日和会
2 事業名	高校生向けデートDV防止啓発事業
3 実施期間	〇〇年 6 月 7 日 ～ 〇〇年 1 月 31 日
4 事業の目的及び事業概要、期待される成果（主に市民及び地域社会に対する利益について）	<p><b>社会問題になっているDV(ドメスティック・バイオレンス)について、市内高校生を対象に、知識の普及と防止を目的とした啓発活動を実施します。未来ある生徒を被害者にも加害者にもしないために、具体的な実例を紹介し、DV防止の普及に努めます。思春期から正しい知識を身に付けることにより、将来的にも大きな啓発効果が見込める取り組みとなります。</b></p>
5 事業の新規性（今までの実施事業との違いなど）	<p>今までは、成人向けに活動を行ってきたが、高校生向けに啓発を行うこととしました。市内では、学生向けにDVの啓発活動を行っている団体は無く、先駆的な活動です。</p>
6 事業計画（おおよその時期、内容、場所及び対象）	<p>(1) 高等学校における講座開催</p> <p>① 市内高等学校における講座開催(2校で実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 時期 9月上旬</li> <li>・ 内容 講演「デートDVに気づく」(講師:NPO法人山形蔵王 理事 山形二郎氏)</li> <li>・ 場所 酒田みなと高等学校、酒田砂丘高等学校</li> <li>・ 対象 酒田みなと高等学校第2学年(学年集会)、酒田砂丘高等学校全校集会</li> </ul> <p>② 高校生向けパンフレットの作成および発行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 内容 概要、実例、支援体制、相談窓口など</li> <li>・ 発行部数 1,200部(市内高校に配付)</li> <li>・ 作成期間 6月7日～12月下旬</li> <li>・ 発行予定 1月中旬</li> </ul> <p>【事業分野】(※特定非営利活動促進法第2条別表に記載されている分野を記入)</p> <p>⑫男女共同参画社会の形成の促進を図る活動</p>
7 補助金収入以外の収入見込み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 庄内◇◇会の寄付金収入</li> <li>・ 当会の会費収入</li> </ul>
8 事業の次年度以降の計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 講座開催の中でアンケート調査を実施します。市内高等学校の意向を踏まえながら、年2校ずつ3年間継続して実施し、アンケート調査結果などのデータ収集、分析を進めます。</li> </ul>

様式第3号の3（第6条関係）

公益活動支援補助金協働計画書

1 団体名	酒田紙芝居の会	民俗学研究会
2 事業名	酒田の歴史を伝える紙芝居の作成	
3 実施期間	〇〇年〇〇月〇〇日 ～ 〇〇年〇〇月〇〇日	
4 事業の目的及び事業概要、期待される成果（主に市民及び地域社会に対する利益について）	<p>酒田の誇る作家である〇〇の民話をもとにした紙芝居を作成します。          〇〇の作品を子どもたちにわかりやすく伝え、地域の歴史文化へ関心を持つきっかけを提供します。保護者の方にも披露することで、幅広い年代に酒田の歴史と魅力を伝えます。</p>	
5 それぞれの団体の役割分担（事業に参画するすべての団体分記載してください。）	<p>酒田紙芝居の会：紙芝居の作成、市内各地での公演          民俗学研究会：紙芝居作成のアドバイス</p>	
6 協働することによる効果・意義、事業の新規性	<p>市内で紙芝居を行っている団体に加えて、〇〇の作品について専門的な知識を有する団体と協働することで、より魅力的な作品の制作を実現します。紙芝居の会が、市内各地で公演することで、多くの子どもたちと保護者にその魅力を伝えます。〇〇については、専門家間で評価は高いものの、その魅力を子どもや若年層に発信する活動は、近年行われていません。</p>	
6 事業計画（おおよその時期、内容、場所及び対象）	<p>6月初め 紙芝居とする作品の選定          7月 紙芝居の制作を開始          9月 市内〇〇学童保育所で公演          10月 市内〇〇小学校で公演          11月 市内〇〇コミセンで公演</p> <p>【事業分野】（※特定非営利活動促進法第2条別表に記載されている分野を記入）          ②社会教育、⑬子どもの健全育成を図る活動</p>	
7 補助金収入以外の収入見込み	<p>団体の会費収入</p>	
8 事業の次年度以降の計画	<p>成果物である作品を活用し、継続的に市内で公演活動を行っていきます。          新たな作品の制作も、参加者アンケートの声を活用しながら、検討します。</p>	

### 公益活動支援補助金収支予算書

団体名 酒田日和会

事業名 高校生向けデートDV防止啓発事業

<収入>

区分	項目	予算額(円)	積算内訳
団体	事業収入	6,000	参加費 300円×20人=6,000円
	その他収入	92,000	協賛金6社 4,000円×6社=24,000円 自己資金(会費含む) 68,000円
市	補助金	190,000	酒田市公益活動支援補助金
合計		288,000	④

補助対象経費合計(②)×2/3以内  
例) 285,714円×2/3=190,476円  
≒190,000円  
※上限は 団体育成型 : 20万円  
団体間協働型 : 30万円  
1,000円未満切捨て

<支出>

区分	項目	予算額(円)	積算内訳・使途目的
対象経費	謝金	60,000	講師謝金 2人×30,000円
	旅費	35,400	講師旅費 2人×17,700円(山形市~酒田市、高速バス 1泊)
	消耗品費	14,600	事務用品 14,600円
	印刷費	80,000	パンフレット印刷費 1,200部 60,000円 講座資料印刷費 500部 20,000円
	賃借料	10,000	会場借上料 5,000円×2=10,000円
	人件費以外の合計	200,000	①
	人件費	85,714	企画検討 1,000円×8時間×4人=32,000円 資料作成 1,000円×10時間×4人=40,000円 講座スタッフ 1,000円×4時間×4人=16,000円 (うち、2,286円は対象外)
補助対象経費の合計		285,714	②
対象外経費	人件費	2,286	
	対象外経費の合計		
事業費合計		288,000	③

収入合計(④)=事業費合計(③)になっているかご確認ください。

補助を希望する経費のみのご記入でかまいません。事業にかかるすべての経費を書く必要はありません。

人件費は補助対象経費合計(②)の3割以内の範囲で申請してください。以下を満たしていれば申請可能です。  
人件費以外の合計(①)×3/7 ≥ 人件費  
単価に基づく計算により3割を超えてしまう場合は、積算内訳に計算式と「(うち、〇〇円は対象外)」と書き、対象外経費欄に超過分を記入してください。

団体の経常的な費用など、人件費等を全て書く必要はありません。

様式第3号の2 (第6条関係)

団体概要書

1	団体の名称	<b>酒田日和会</b>		
2	団体の所在地	〒998-0044 酒田市中町三丁目4番5号		
3	代表者	役職	<b>代表</b>	氏名 <b>酒田 太郎</b>
		役職	<b>事務局</b>	氏名 <b>庄内 花子</b>
4	連絡担当者	住所	〒998-0043 酒田市本町二丁目2番45号	
		連絡先	TEL <b>26-5612</b>	E-mail <b>machi@city.sakata.lg.jp</b>
5	団体の目的	<b>株式会社〇〇のOB、OGで構成する会です。これまでの経験をいかし、酒田市の若い世代に有益となる事業を行うことで、酒田市の次世代の人材育成に努めていくことを目的としています。</b>		
6	設立年月	平成 <b>2</b> 年 <b>3</b> 月 <b>4</b> 日	会員数	<b>20</b> 人
7	主な活動場所	<b>市内全域</b>		
8	主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>•〇〇年度から、〇〇小学校などと連携し、学校周辺の美化活動(花の植栽、花壇の手入れ)、清掃活動などを毎年実施。</li> <li>•〇〇年度から、酒田市〇〇センターと連携し、夏休みを利用した小中学生対象の親子〇〇教室を毎年実施。</li> <li>•〇〇年度 〇〇の取り組みに対して、〇〇表彰を受賞。</li> </ul>		
9	団体の予算額 (〇〇年度)	① 収入額 <b>300,000</b> 円 (うち会費 <b>290,000</b> 円、寄付金 <b>10,000</b> 円) ② 支出額 <b>300,000</b> 円		
10	団体のPR	<b>これまでの経験を若い世代に伝えていくことを楽しみにしています。行政のネットワークを活用しながら、多くの若い世代と交流していきたいと考えています。</b>		

必ず記入

※決定通知等の送付先となります

備考 次に掲げる資料を添付してください。※団体間協働型は、全団体分提出してください。

忘れずに添付のこと！

- (1) 定款、規約又は会則
- (2) 役員及び会員名簿
- (3) 団体の予算書及び決算書(それぞれ直近の会計年度のもの1箇年度分。活動実績のない団体は、決算書を除く。)

# 申請書類チェックシート

団体名： \_\_\_\_\_  団体育成型  団体間協働型

チェック	必要書類	チェック内容
<input type="checkbox"/>	交付申請書 (様式第1号)	<input type="checkbox"/> 申請月日(書類がすべて揃い、提出する日)の記入をしていますか。 <input type="checkbox"/> 申請者欄に代表者の肩書(代表・会長等)の記入をしていますか。 <input type="checkbox"/> 補助金申請額を記入していますか。 <input type="checkbox"/> 両面印刷になっていますか。(裏面は「暴力団排除に関する誓約事項」)
<input type="checkbox"/>	活動計画書 (様式第2号) ※団体間協働型は 協働計画書 (様式第3号の3)	<input type="checkbox"/> 「6 事業計画」欄に【事業分野】の記載をしていますか。※特定非営利活動促進法第2条別表に記載されている分野を記入 裏面参照 <input type="checkbox"/> 事業の目的等が明確で、具体的な事業計画になっていますか。 <input type="checkbox"/> その他 未記入箇所はありませんか。
<input type="checkbox"/>	収支予算書 (様式第3号)	<input type="checkbox"/> 収入と支出の計は合致していますか。 <input type="checkbox"/> 積算根拠の説明を求められたときに根拠となる見積もり等は取っていますか。 <input type="checkbox"/> 補助金額は補助対象経費合計の 2/3 以内でかつ 20 万円以下ですか。(団体間協働型は 30 万円以下)。千円未満は切り捨てされていますか。 <input type="checkbox"/> 人件費は補助体操経費合計の 3 割以内におさまっていますか。 人件費以外の合計×3/7 >= 人件費 になっていれば OK です。 <input type="checkbox"/> 他補助金の対象となっているか、または申請している事業ではありませんか。
<input type="checkbox"/>	団体概要書 (様式第3号の2)	<input type="checkbox"/> 連絡担当者は、今後の事業執行に係るやり取り、決定通知、確定通知の送付先となりますが、記入していますか。 <input type="checkbox"/> 「9 団体の予算額」欄には、補助金の予算額ではなく、 <u>団体の予算額</u> を記入していますか。 <input type="checkbox"/> その他 未記入箇所はありませんか。
<input type="checkbox"/>	定款、規約または会則(いずれか1つ)	<input type="checkbox"/> 日時の記載ありますか。
<input type="checkbox"/>	役員および会員名簿	<input type="checkbox"/> 団体概要書(様式第3号の2)で記載した会員数分の名簿ですか。 <input type="checkbox"/> 会員の住所は記載していますか。(酒田市〇〇町まででもかまいません。) <input type="checkbox"/> 役員名、役員人数等は定款等と合っていますか。
<input type="checkbox"/>	団体の予算書および決算書 (それぞれ直近の会計年度のもの1年度分。活動実績のない団体は、決算書を除く。)	<input type="checkbox"/> 団体の R7 年度予算書は、通常活動も含めた団体の予算書ですか。(様式3号とは違う様式となり会の任意様式となります。)(総会前等で提出が難しい場合は、R6 年度予算書でも構いません。) <input type="checkbox"/> R6 年度決算書は、通常活動も含めた決算書ですか。(任意様式)(総会前等で提出が難しい場合は、R5 年度決算書でも構いません。
<input type="checkbox"/>	センター登録申請書 ※未登録団体のみ必要	<input type="checkbox"/> 記載漏れはありませんか。
<input type="checkbox"/>	団体間協働型のみ	<input type="checkbox"/> 「団体概要書」「定款、規約または会則」「役員および会員名簿」「団体の予算書および決算書」は、協働する全団体分のものがありますか。 <input type="checkbox"/> 協働する団体はいずれも登録団体ですか。

※書類に不備がある場合、受け取れません。申請の際、このチェックシートもご持参ください。

## 特定非営利活動促進法第2条別表に定める事業分野

※活動計画書に記載が必要となります。

- ① 保健、医療又は福祉の増進を図る活動
- ② 社会教育の推進を図る活動
- ③ まちづくりの推進を図る活動
- ④ 観光の振興を図る活動
- ⑤ 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動
- ⑥ 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- ⑦ 環境の保全を図る活動
- ⑧ 災害救援活動
- ⑨ 地域安全活動
- ⑩ 人権の擁護又は平和の推進を図る活動
- ⑪ 国際協力の活動
- ⑫ 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
- ⑬ 子どもの健全育成を図る活動
- ⑭ 情報化社会の発展を図る活動
- ⑮ 科学技術の振興を図る活動
- ⑯ 経済活動の活性化を図る活動
- ⑰ 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
- ⑱ 消費者の保護を図る活動
- ⑲ 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動
- ⑳ 前各号に掲げる活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動